


令和2年度 都立学校・学校経営シート

校章				都立青山高等学校			進路実績 4年制大学 74.1% 短期大学 0.0% 専門学校 0.3% 就職 0.0% その他 25.6%
	高きを望め 青山で AD ALTA						進路特徴 旧帝大を含む難関国公立大学現役合格37名、東京大学現役合格5名 主な部活動 青山フィル、軽音楽、ダンス、ラグビー、サッカー、男子・女子バレー、硬式野球、水泳、陸上、剣道、男子・女子バスケット、硬式テニス、ソフトテニス、バドミントン(加入率96%) 学校評価 保護者向け進路研修会の有用度:90% 生徒の授業満足度:96%
基本情報	所在地	〒150-0001 渋谷区神宮前二丁目1番8号		電話番号	03-3404-7801		募集人員 推薦:男子14人・女子13人、学力:男子130人・女子120人
	アクセス	(1) 東京メトロ・銀座線「外苑前」下車 徒歩3分 (2) JR中央・総武線「千駄ヶ谷」又は「信濃町」下車 徒歩15分 (3) 都営地下鉄・大江戸線「国立競技場」下車 徒歩15分					
本学情報	学科	普通科					30年度入学生 推薦 男子 4.06 女子 5.67 31年度入学生 推薦 男子 5.86 女子 7.08 02年度入学生 推薦 男子 4.36 女子 7.38
	在籍生徒数	877人(男子456人、助詞421人)					
報	教育課程の特徴	3年のみ文理分け、3学期制、習熟度別授業、少人数授業、土曜授業、土曜講習デー					学力検査 男子 2.04 女子 1.83 31年度入学生 学力検査 男子 2.18 女子 2.10 02年度入学生 学力検査 男子 2.38 女子 2.25
	ホームページ	http://www.aoyama-h.metro.tokyo.jp/		自律経営推進予算 02年度(単位:万円)	2,416		
その他	進学指導重点校 英語教育推進校 文化部推進校	校 服 標準服	男子:学生服 女子:ブレザー、スカート	その他 推薦:個人面接、小論文(社会分野、理科分野) 学力:大学入試改革を見据えた特色ある自校作成問題(国・数・英)			主な学校行事 学習成果発表会、球技大会、神宮記録会、校外学習

目指す学校	<ul style="list-style-type: none"> 深い学びと教養を身に付けさせる「進学指導」を実践する学校(進学指導重点校) 保護者や地域の方々と協同し、共に活躍し、共に喜びを共有できる学校 	<ul style="list-style-type: none"> 指導力(作問力)の高い教員が質の高い学習指導を実践し、奉職する喜びと誇りを実感できる学校 ICTを活用した教育活動を効果的に展開できる学校
-------	---	--

今年度の重点目標		今年度の取組と自己評価	
目標①	体系的な進路指導の一層の充実を図り、国公立大学進学の実績の向上を図る。 ○エビデンスに基づいた教育活動の展開 ・目的の明確化で学力向上を実感→授業と学習のしおりの改善 ・HRの取組は進学実績に直結→各HR良い取組を全体で共有 ○学年別進路職員会議、学年別ケース会議の新たな実施 ○校内作成学力テスト、外部模擬試験の実施 ○講習及び補習の実施	○難関4大学+医学部医学科現役合格24名(東京3、京都0、東工7、一橋11、医学部医学科3)進学指導重点校の指定後最高実績を達成 旧帝大等16名(北海道6、東北7、大阪1)昨年比3名減 旧帝大等を含む難関10大学現役合格40名と進学指導重点校の指定後最高実績を達成 ○授業及びHRでの良い取組・実践の共有 ○学年別ケース会議の定着 ○オンラインを含む講習の着実な実施	
目標②	教員の専門性の向上と国公立大学進学に対応した学習指導を展開する。 ○自校作成問題に、新テストを見据えた新傾向の設問を出題 ○校内実力テストや定期考査で思考力等を問う設問を出題 ○シラバスの改善と単元ごとの到達目標を設定 ○IT化した授業評価の結果を分析し、成果のある指導方法を教科で共有 ○校長が指名する教員の授業見学を年2回実施	○「作問力は授業力」という方針の浸透 ○校内学力テスト、定期考査における記述式問題・新傾向の問題・初見の問題の定着と発展 ○学習到達目標の精度向上 ○オンライン授業の定期実施(オンライン授業ウィークの実施) ○校長による人材育成研修 ○校長が指名する教員の授業見学等相互授業観察の実施	
目標③	施設・設備の充実・改善を図って教育効果の一層の向上を図る。 ○施設・設備の安全に係るPTの設置 ○改修等の複数年度にわたる中期的計画を策定し、増改修要望に反映 ○グラウンドの人工芝生化と外構整備 ○自習室や廊下ラウンジの学習環境の整備	○計画的に進めることができた一方、①グラウンドの改修、②廊下の空調設置、③雨漏りの修繕など、教育活動に直結する施設設備の課題に直面している。コロナ禍にあって、令和3年度の自律経営推進予算が大幅に削減されるなか、こうした教育環境の整備は前途多難である。同窓会や保護者の協力を得ながら、本格的改修工事の行われるであろう2030年ころまでの今後10年間、点検と修繕をこまめに行って乗り切っていく。	

数値目標	今年度の数値目標の内容	29年度		30年度		31年度		今年度		03年度	04年度	05年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	目標	目標
目標①	5(6)教科7科目型受験者 在籍者の6割以上	200	231	190	201	190	183	200	224	200	200	200
目標②	難関国公立大学(東大・京大・一橋大・東工大・医学部医学科・旧帝大)現役合格者 31名以上	26	28	31	37	38	33	39	40	43	46	49
目標③	学力検査応募者 男女合わせて500人以上	510	555	500	535	500	511	500	554	500	500	500